

黒田先生の 中学2年生 英語夏期講習

中学2年生のみなさん、お元気ですか？
2年生になってだんだん授業が難しくなってきましたね。
ついていけてますか？

夏に基本事項をきっちりと復習しましょう。

中2になると内容がぐっと難しくなります。特に動詞の過去形や助動詞でつまづく生徒が多くなります。夏に弱点をマスターして2学期に備えましょう。

授業のまとめ、解説はLINEで参加者に配信します。自宅で講師の声を聞きながら復習ができます。授業だけ受けて後は何もしないのはもったいないです。勉強の基本は繰り返しです。

【担当】元：私立中高一貫校英語科 黒田佳樹先生

私立中高の英語教育(中1導入から高3受験英語まで)、海外留学事情(大学・短大を含めて)、英検等指導、激変していく大学入試制度(特に英語)、進路指導等に豊富な経験と知識をお持ちの先生です。

実施要項 (下記日程で全6回)			
開催教室	アクセス新百合ヶ丘校		
第1回	7月23日(火)	授業時間	18:30~20:00 ※8月10日(土)は、 16:60~18:20 ※9月3日(火)は、 19:30~21:00
第2回	7月30日(火)		
第3回	8月10日(土)		
第4回	8月20日(火)		
第5回	8月27日(火)		
第6回	9月 3日(火)		
定員	15名	会費	25,920円(教材費含、税込)

【申込方法】

下記申込書を新百合ヶ丘校、またはあざみ野校の受付にご提出ください。
(お申し込みは、7月18日(木)までをお願いいたします。)

会費は、そののちアクセスの指定口座にお振り込みください。

※「中学2年生：英語夏期講習」は、中学2年生であれば誰でも参加できます。

【具体的な指導内容と目標】

1. 中学2年1学期までの総復習(どこでつまづいたか、またはつまづきやすいか)
過去時制では動詞の過去形を学習します。動詞の規則変化と不規則変化は覚えることが多いです。ここで苦手になる生徒がいます。
さらに1学期で助動詞がたくさん出てきています。助動詞が含まれている英文の語順がなかなか大変です。弱点を補強して2学期に備えます。

2. 音読指導

・音読はなぜ必要か、大切か。

音読ができるということは、

- ①単語の意味がわかる、②単語の発音がわかる、③語の並びがわかる、
④内容がわかる、などの様々な要素が総合的にかみ合っただけで初めてなめらかに音読ができたと言えます。逆に言えば、音読を聞けばどのくらい英文の内容を理解しているかが一目瞭然なのです。

残念ながら、ただ声を出して音をなぞるだけでは音読とは言えません。

・音読でリスニング力がつく。「言えないものは聞こえない。」

・音読の色々:尻読み、天井読み、オーバーラッピング、シャドーイング

※上記の音読方法はどこまでできたか自己診断が可能です。自己診断ができると励みになります。

3. 英検3級、準2級の指導

過去問学習に加え、ライティング指導、面接試験指導など



アクセス新百合ヶ丘校 044(969)3969
アクセスあざみ野校 045(905)1871

「中学2年生：英語夏期講習」申込書

2019年 月 日

アクセス番号 (卒業生のみ)				電話番号				<p style="text-align: center;">中学2年生 英語夏期講習</p> <p>【会費】 25,920円</p>
生徒氏名				保護者名				
				男・女				
生年月日				学校名				
住所(〒 -)				生徒本人 携帯電話番号				
				携帯アドレス				

[なお、この情報はアクセス内でのみ使用し、第三者へ提供することは一切ありません。]